

「医療専攻」たより



新潟県立新潟西高等学校 Vol.7 令和3年4月7日

医療業務に携わる人材（看護師・保健師・医療検査技師・診療放射線技師等）育成のための進学指導を行います。

→ 新潟大学医学部保健学科、新潟県立看護大学、新潟医療福祉大学、新潟青陵大学、長岡崇徳大学等の進学を目指します。

○3月19日(金)14:00～15:30

会場:視聴覚室

令和2年度 第8回医療専攻発表会



令和元年4月の入学以来、看護・医療分野への進学・就職を強く希望する医療専攻第8期生の生徒10名が発表をおこないました。今年度は新型コロナウイルス感染防止の影響から、病院見学・実習などの体験を積むことはできませんでした。その分多くの講演会を受講して学びを深めることができました。それらの学習成果を各自の視点から6つのテーマで発表しました。新潟大学医学部保健学科看護学専攻准教授の田中美央様をアドバイザーにお招きし、個々の発表について講評をいただきました。



～発表テーマ～

「チーム医療について」

「訪問看護について」

「助産師のお仕事～助産師に求められる新たな役割～」

「バイタルサインの大切さ～血圧に注目した体調管理～」

「緩和ケアに求められること～終末期医療と向き合う看護師～」

「難病患者を支える看護師」



田中 美央 (たなか みお) 先生

田中先生の主な専門分野は、医療を必要とする子どもと家族の看護、障がい児と家族の地域移行支援と地域生活支援、きょうだい支援などについてです。また、障がい児の親の会の方々やきょうだいとの交流をはじめ、医療の必要な子どもと家族が安心して地域で暮らせるようなシステムづくりに取り組まれています。

○第7期生進路報告

第7期生医療専攻20名の進路が決まりました。そのうち、13名が県内大学(新潟青陵大学、新潟医療福祉大学、長岡崇徳大学)に、6名が看護専門学校(県立新発田病院付属、県立十日町、厚生連中央など)に合格しました。